



令和4年10月18日
総合政策局情報政策課

「国土交通月例経済(令和4年10月号)」

国土交通省では、「国土交通月例経済(令和4年10月号)」を発表したのでお知らせいたします。

概況は、別紙のとおりです。なお、詳細につきましては、以下の URL よりご覧ください。

建設分野 https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r04/10/construction_menu.html

交通分野 https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport_menu.html

本件につきまして、ご質問やご要望等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

国土交通月例経済は、建設分野や交通分野の統計をはじめ、事業者や関係団体が公表している様々なデータの中から、主要な項目をまとめて毎月公表しています。

問い合わせ先

総合政策局情報政策課 中村、野村

TEL:(03)5253-8111(内線:28414)

FAX:(03)5253-1567

総合政策局情報政策課建設経済統計調査室 宮田

TEL:(03)5253-8111(内線:28631)

FAX:(03)5253-1566

国土交通月例経済（令和4年10月号）概況

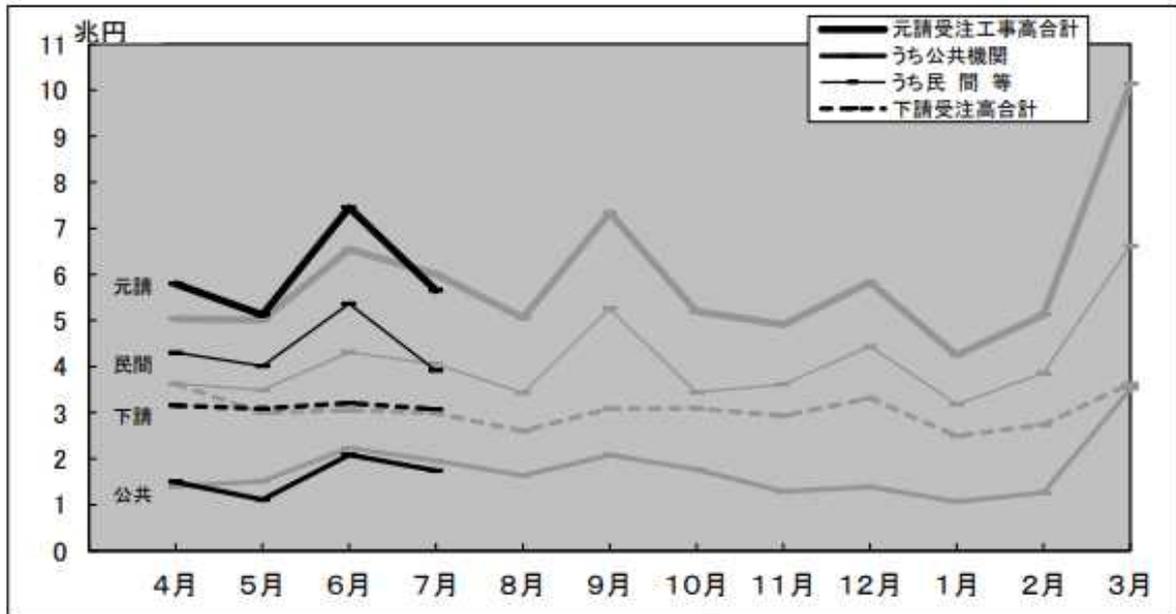
I 建設分野

1. 建設工事の受注高

7月の受注高は8兆7,270億円で、前年同月比3.0%減少した。うち元請受注高は5兆6,542億円で、同5.8%減少し、下請受注高は3兆728億円で、同2.7%増加した。

元請受注高のうち公共機関からの受注高は1兆7,428億円で、同10.8%減少し、民間等からの受注高は3兆9,113億円で、同3.4%減少した。

受注高の推移(令和4年度)



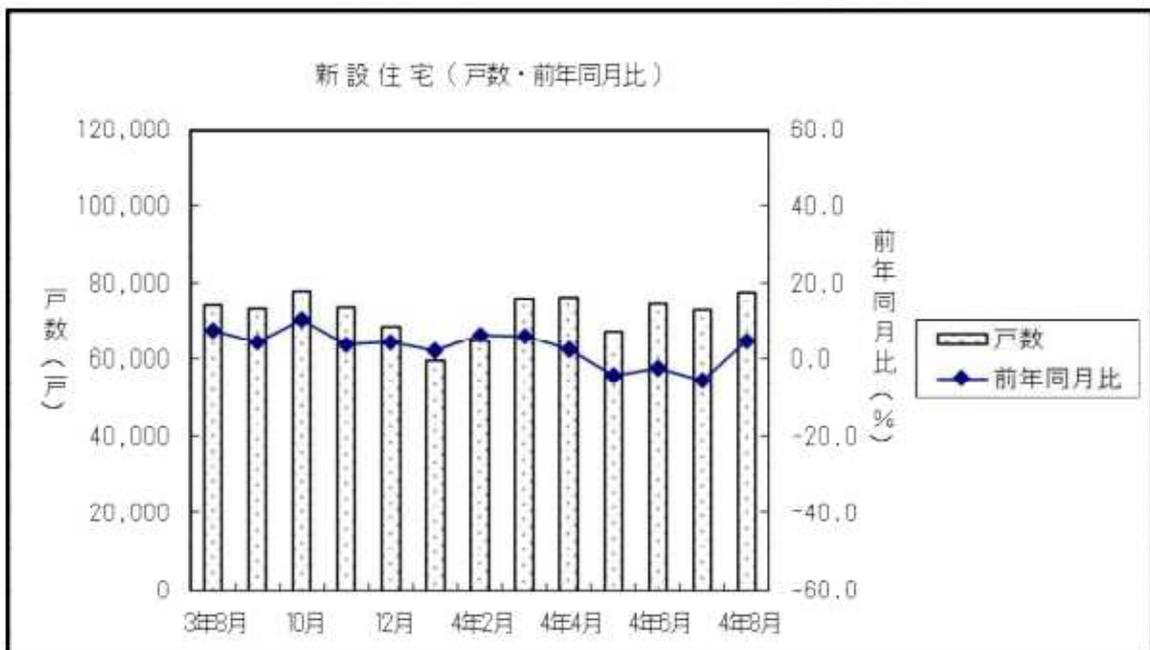
(グラフ中の淡色の線は、令和3年度の推移)

出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00600130&tstat=000001015811>

2. 住宅着工

8月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比4.6%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比9.4%の増加となった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

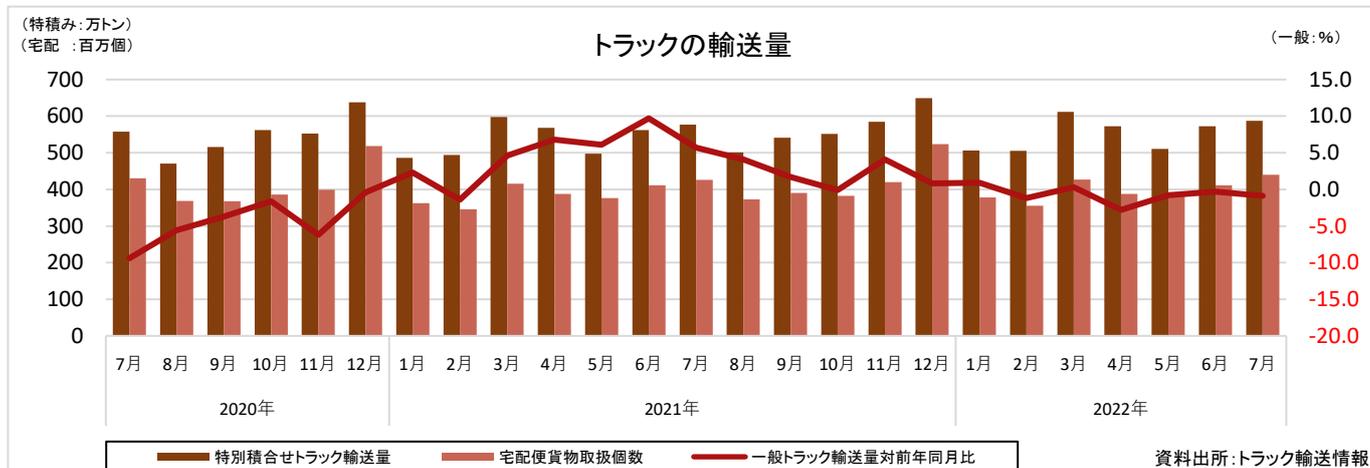
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00600120&kikan=00600>

II 交通分野

1. 貨物輸送

(1) トラック

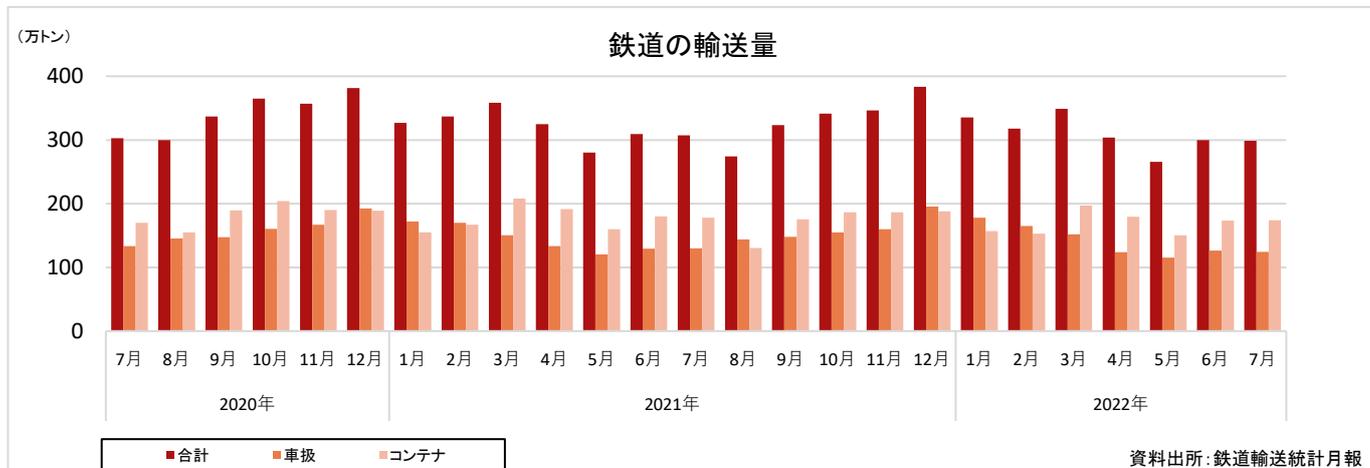
7月の特別積合せトラック（大手24社）の輸送量は587万トン（対前年同月比1.7%増加）、宅配貨物取扱事業者（大手14社）による宅配便貨物取扱個数は440百万個（対前年同月比3.3%増加）、全国の一般貨物トラック事業者（約1,000社）による一般トラック輸送量は対前年同月比0.9%減少となった。



(2) 鉄道

7月の鉄道の輸送量は299万トン（対前年同月比2.9%減少）となった。

そのうち、車扱は124万トン、コンテナは174万トンであった。

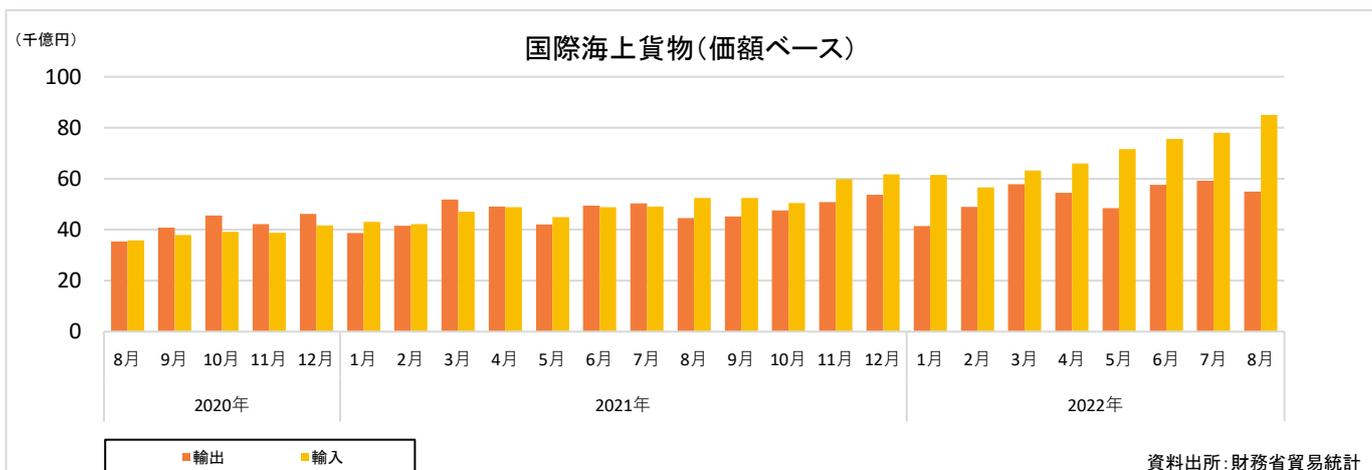
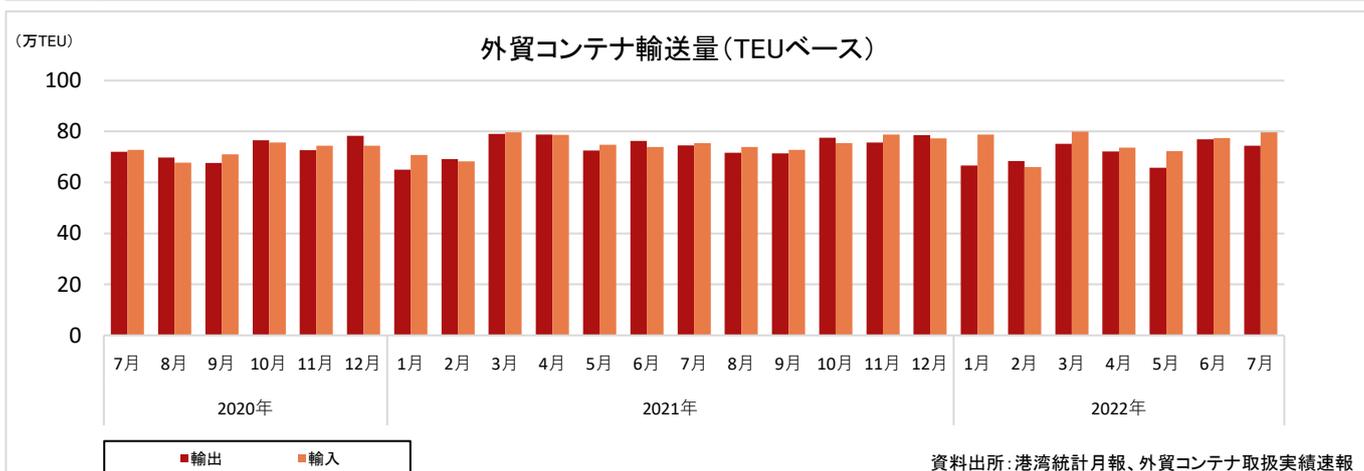
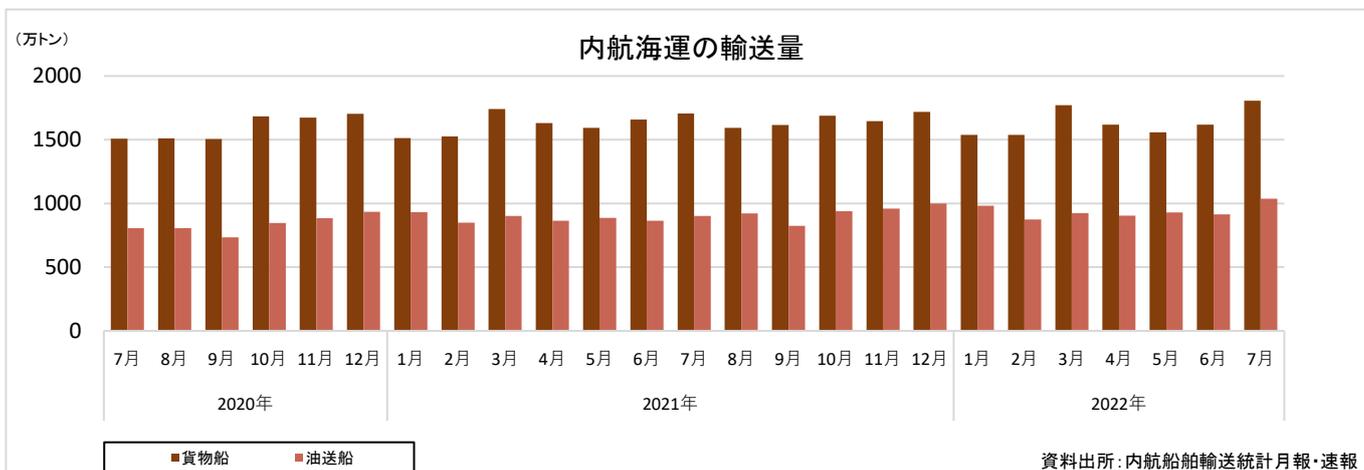


(3) 海運

7月の内航海運の輸送量は、貨物船1,805万トン（対前年同月比5.8%増加）、油送船1,036万トン（対前年同月比14.8%増加）となった。

7月の外航海運（外貿コンテナ）の輸送量は、輸出74万TEU（対前年同月比4.9%増加）、輸入80万TEU（対前年同月比4.1%増加）となった。

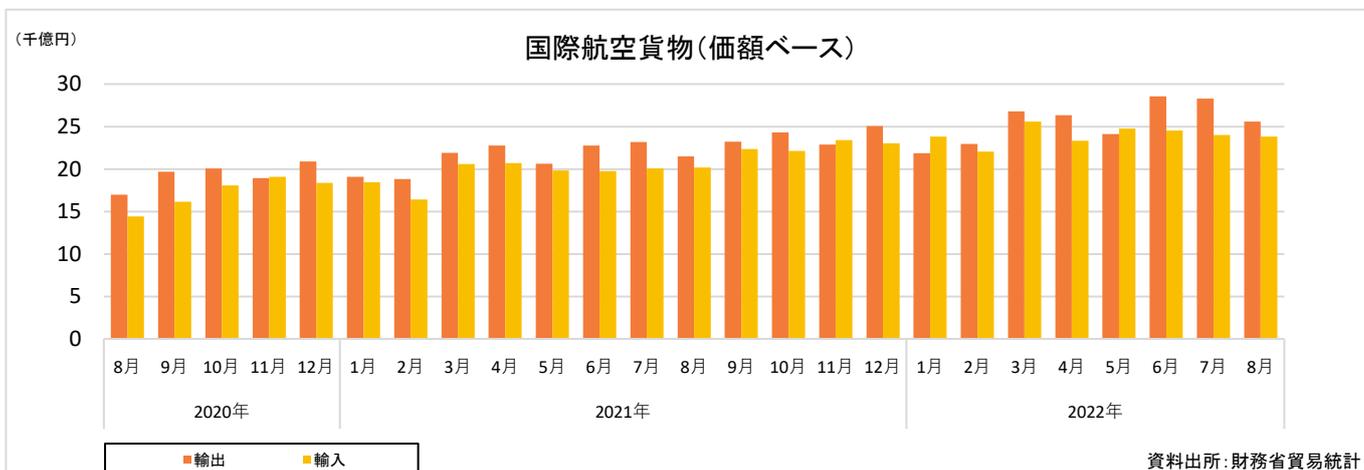
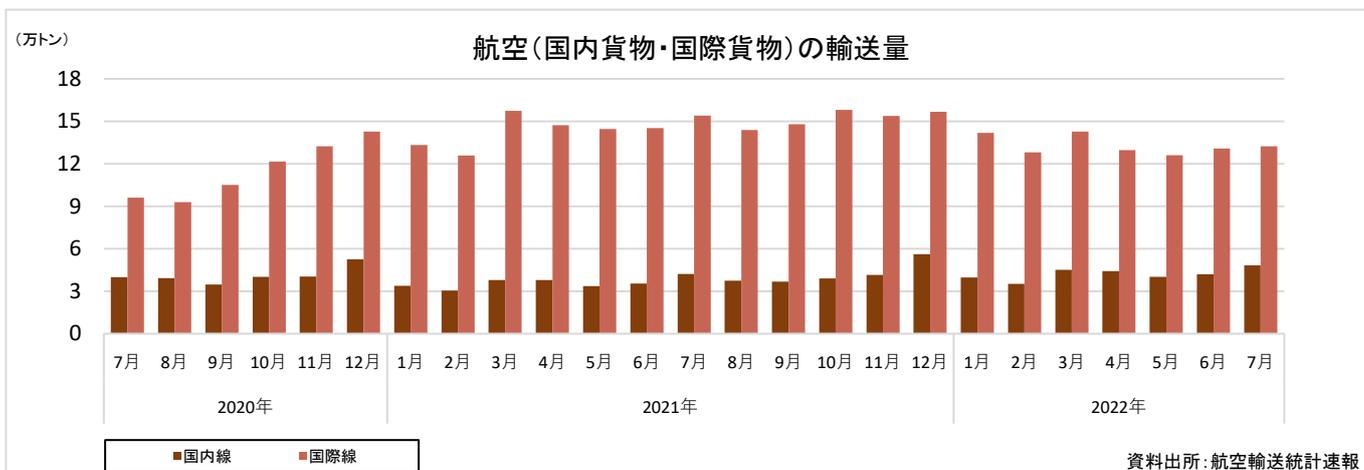
8月の国際海上貨物（価額ベース）は、輸出5.5兆円（対前年同月比23.5%増加）、輸入8.5兆円（対前年同月比62.2%増加）となった。



(4) 航空

7月の航空の輸送量は、国内線 48 千トン（対前年同月比 14.4%増加）、国際線 132 千トン（対前年同月比 14.0%減少）となった。

8月の国際航空貨物（価額ベース）は、輸出 2.6 兆円（対前年同月比 19.0%増加）、輸入 2.4 兆円（対前年同月比 18.0%増加）となった。

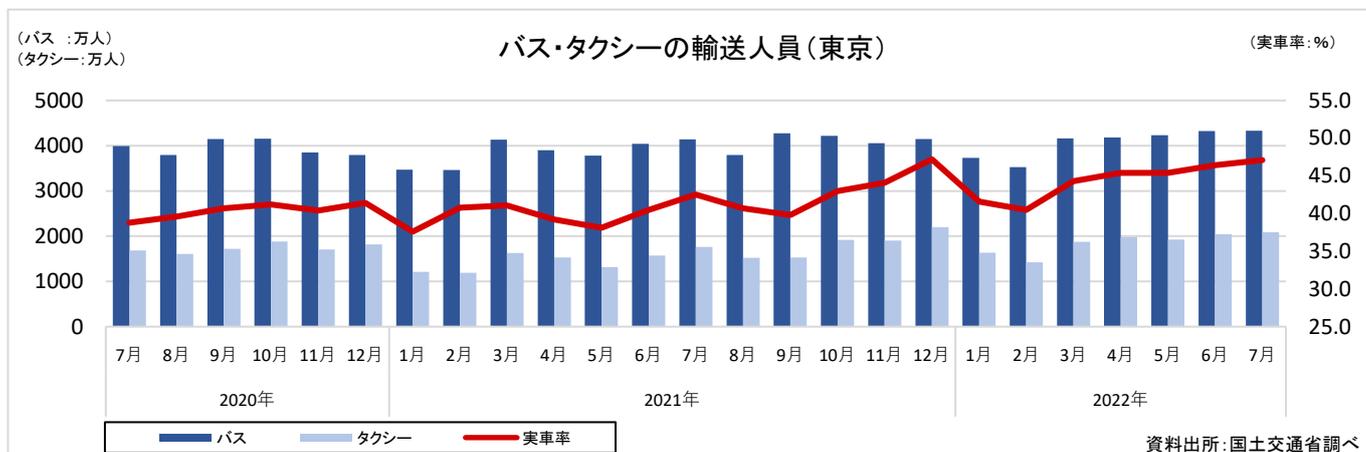


2. 旅客輸送

(1) バス・タクシー

7月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の輸送人員は4,334万人（対前年同月比4.8%増加）となった。

7月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の輸送人員は2,087万人（対前年同月比18.4%増加）、実車率は47.1%となった。



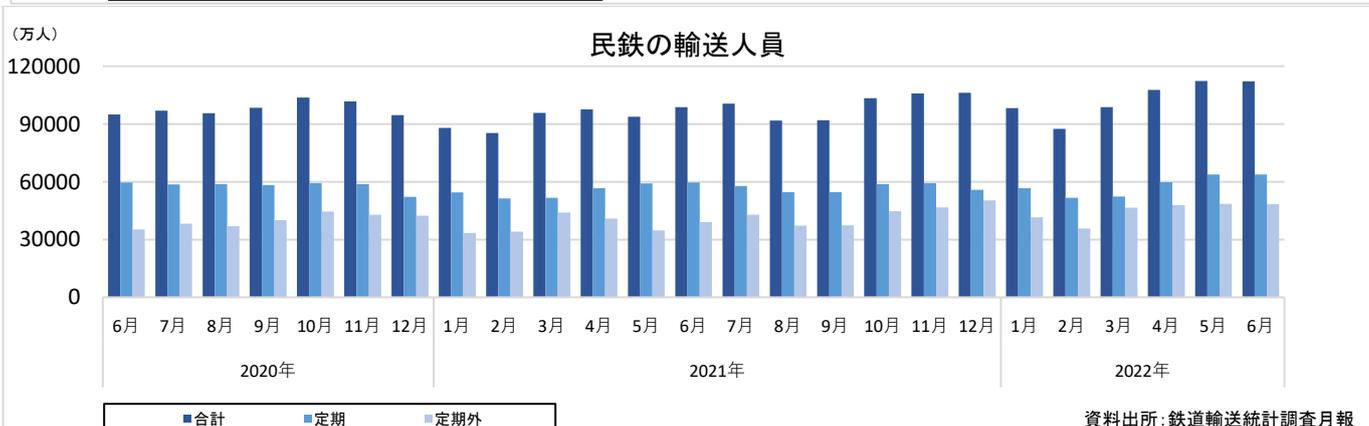
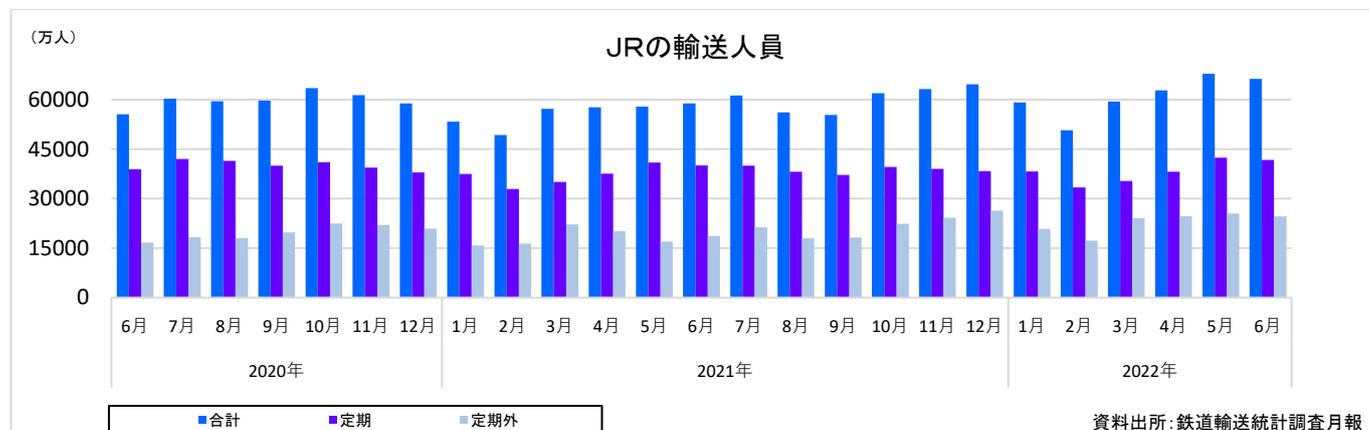
(2) 鉄道

6月のJRの輸送人員は66,291万人（対前年同月比12.7%増加）となった。

そのうち、定期は41,716万人、定期外は24,576万人であった。

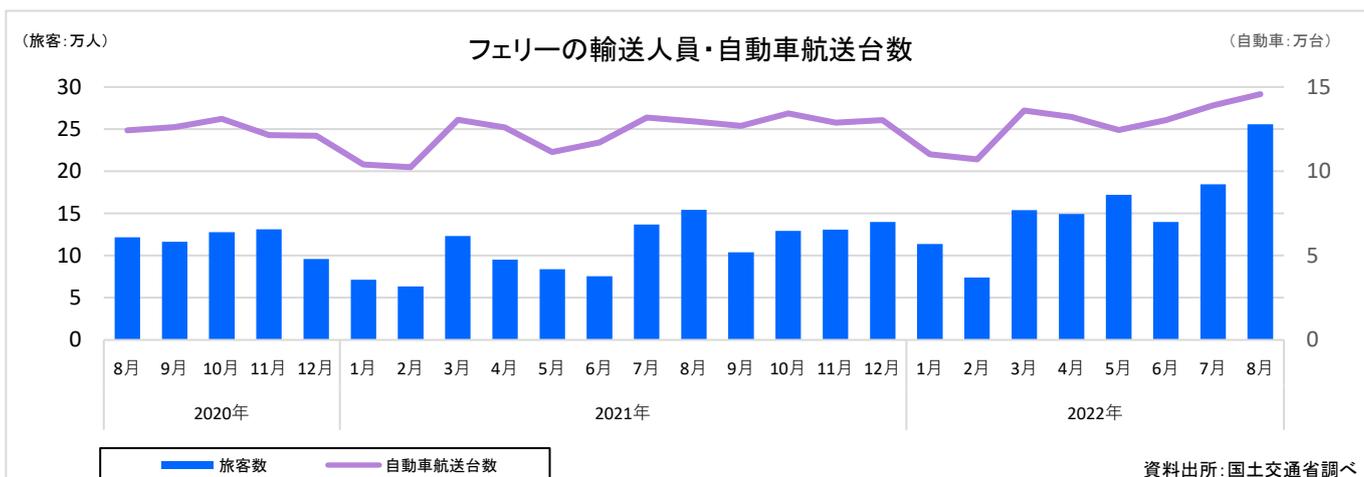
6月の民鉄の輸送人員は112,241万人（対前年同月比13.7%増加）となった。

そのうち、定期は63,843万人、定期外は48,398万人であった。



(3) フェリー

8月の長距離フェリーの輸送人員は26万人（対前年同月比65.7%増加）、自動車航送台数は15万台（対前年同月比12.5%増加）となった。

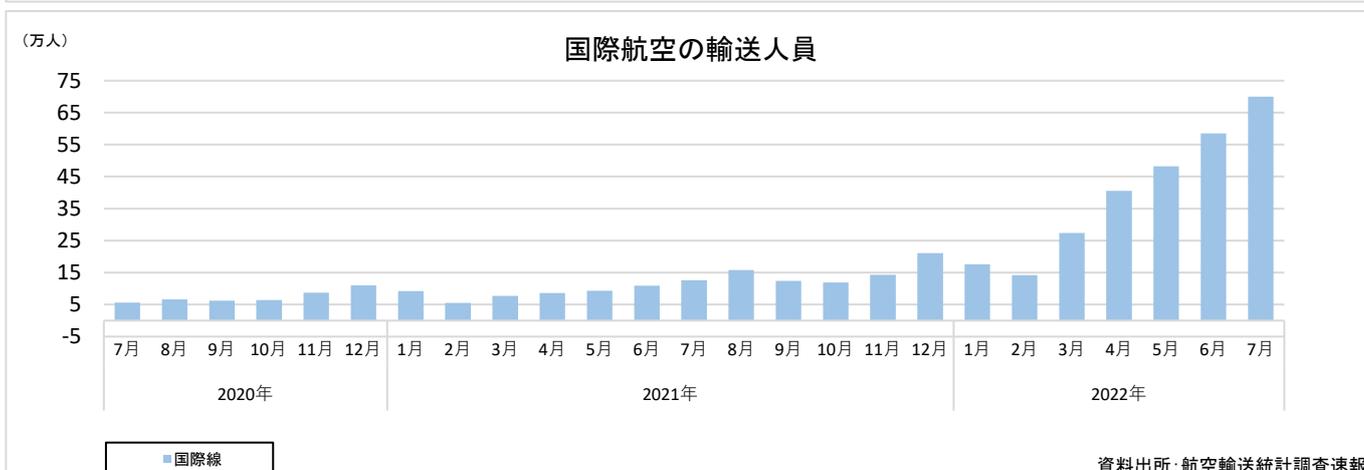
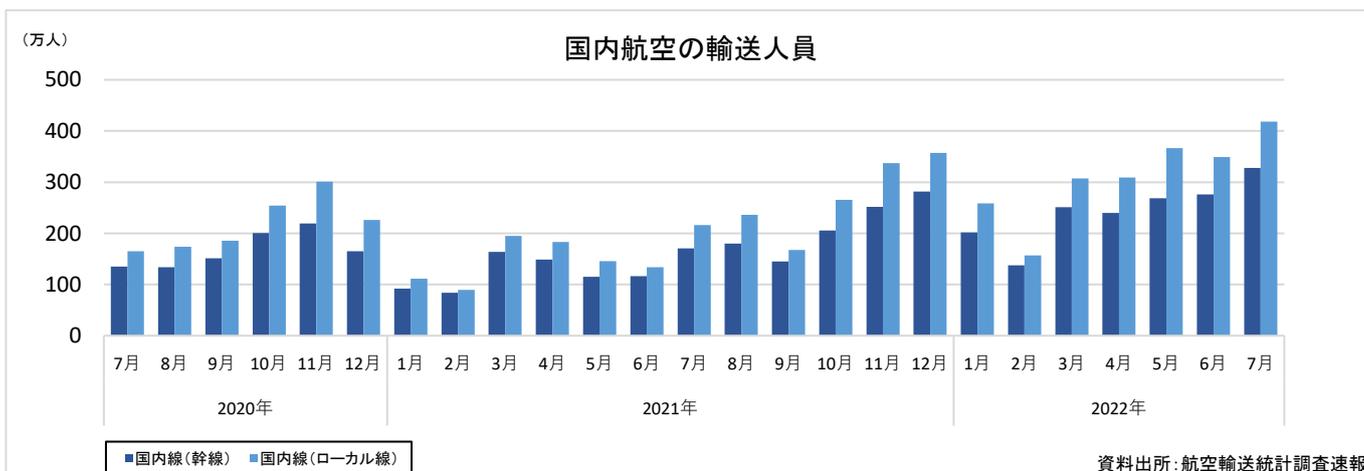


(4) 航空

7月の国内線の輸送人員は747万人（対前年同月比93.1%増加）となった。

そのうち、幹線は328万人、ローカル線は418万人であった。

7月の国際線の輸送人員は70万人（対前年同月比453.3%増加）となった。



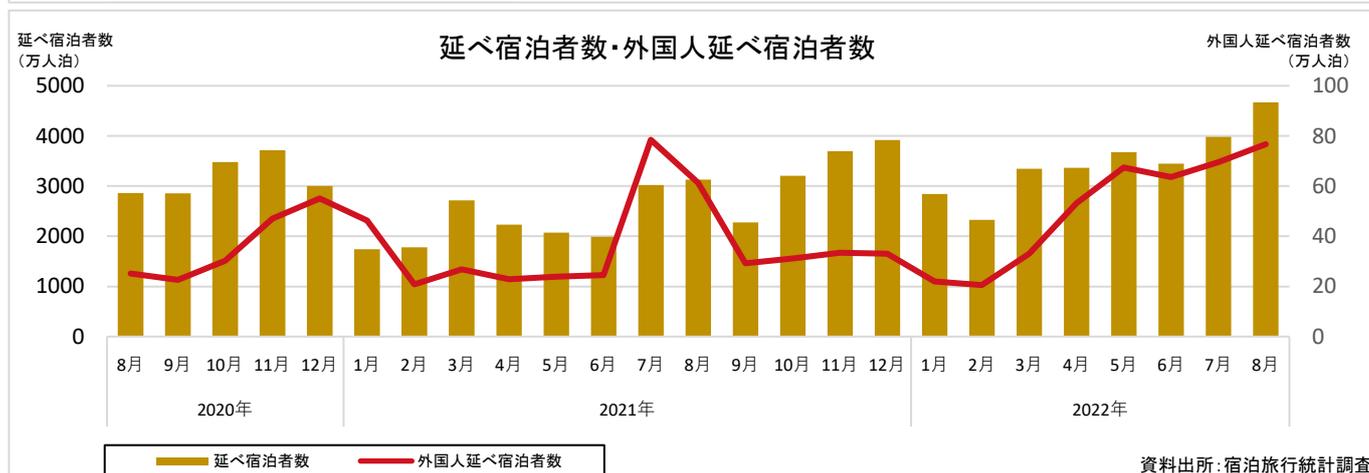
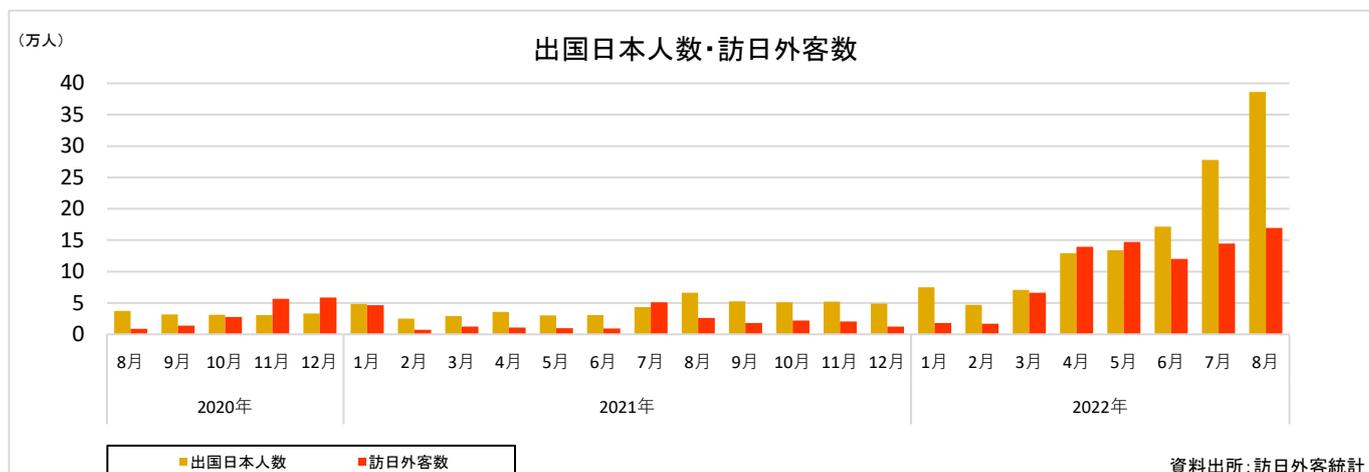
3. 観光分野

(1) 出国日本人数、訪日外客数、宿泊者数

8月の出国日本人数は39万人（対前年同月比485.0%増加）、訪日外客数は17万人（対前年同月比555.2%増加）となった。

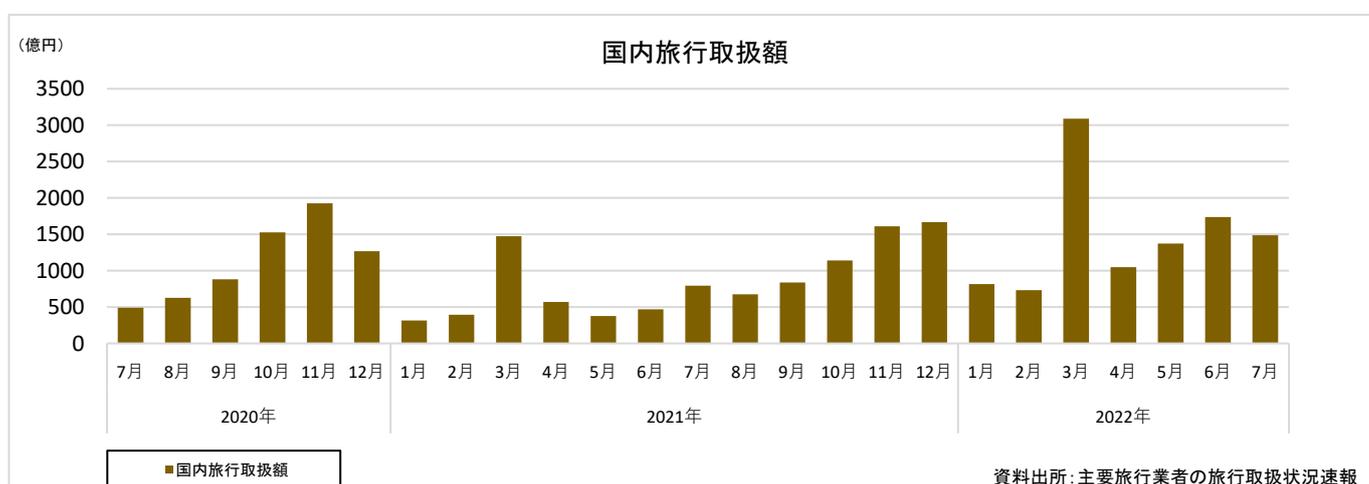
8月の延べ宿泊者数は4,672万人泊（対前年同月比49.3%増加）となった。

そのうち、外国人延べ宿泊者数は77万人泊（外国人シェア1.6%）であった。



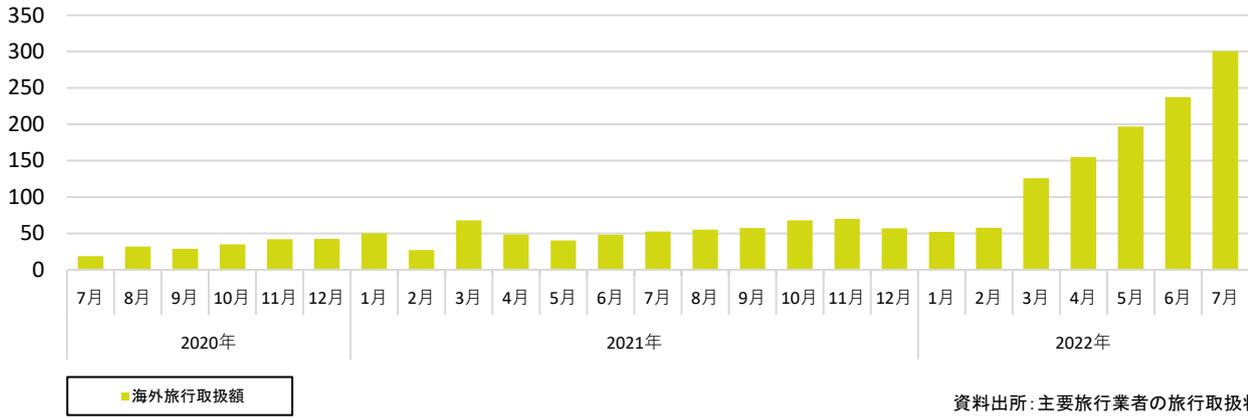
(2) 主要旅行業者の旅行取扱状況

7月の主要旅行業者（45社）の取扱額は、国内旅行1,487億円（対前年同月比87.3%増加）、海外旅行301億円（対前年同月比472.8%増加）、外国人旅行取扱額15億円（対前年同月比94.5%減少）となった。



(億円)

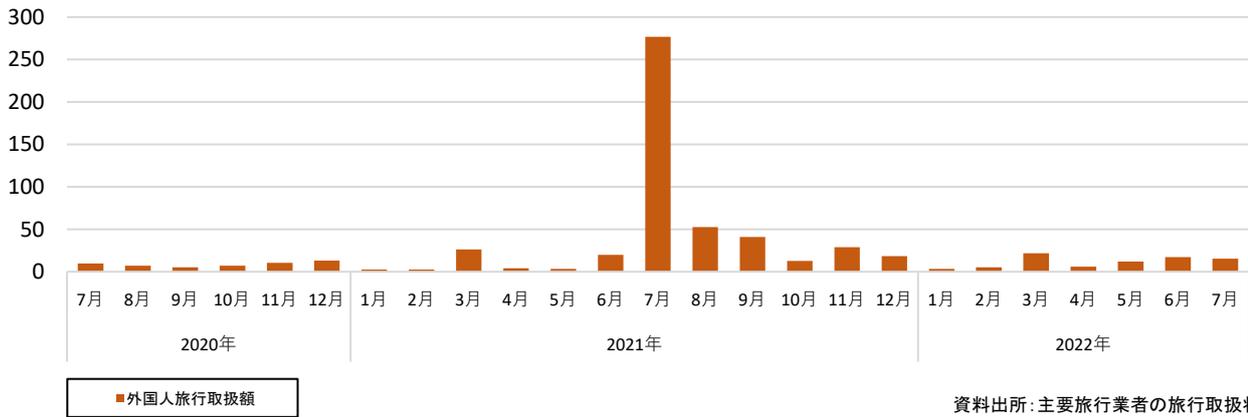
海外旅行取扱額



資料出所: 主要旅行業者の旅行取扱状況速報

(億円)

外国人旅行取扱額

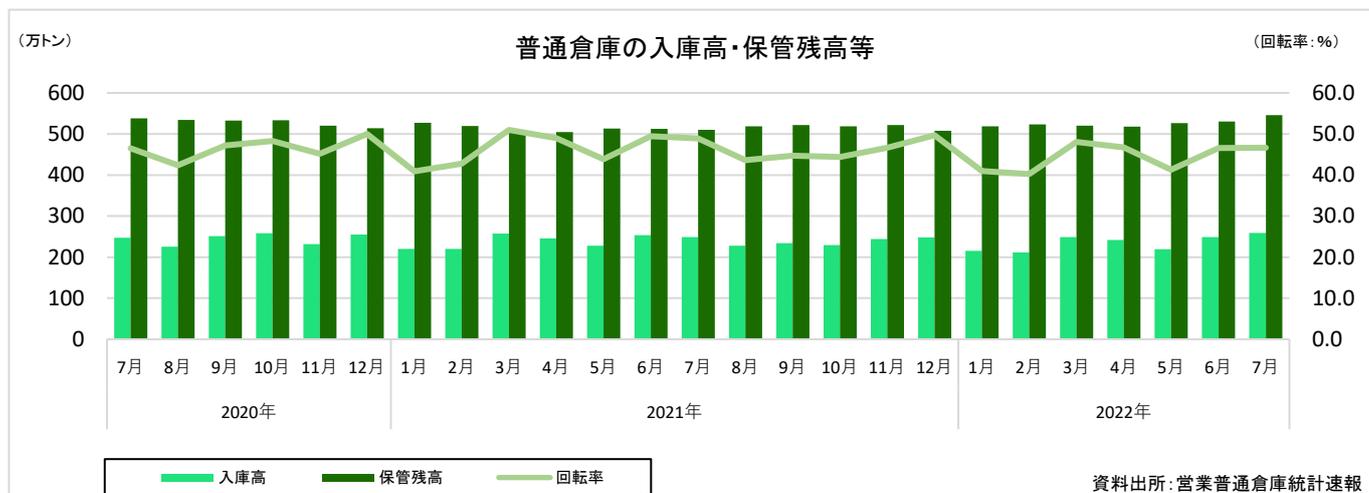


資料出所: 主要旅行業者の旅行取扱状況速報

4. その他

(1) 倉庫

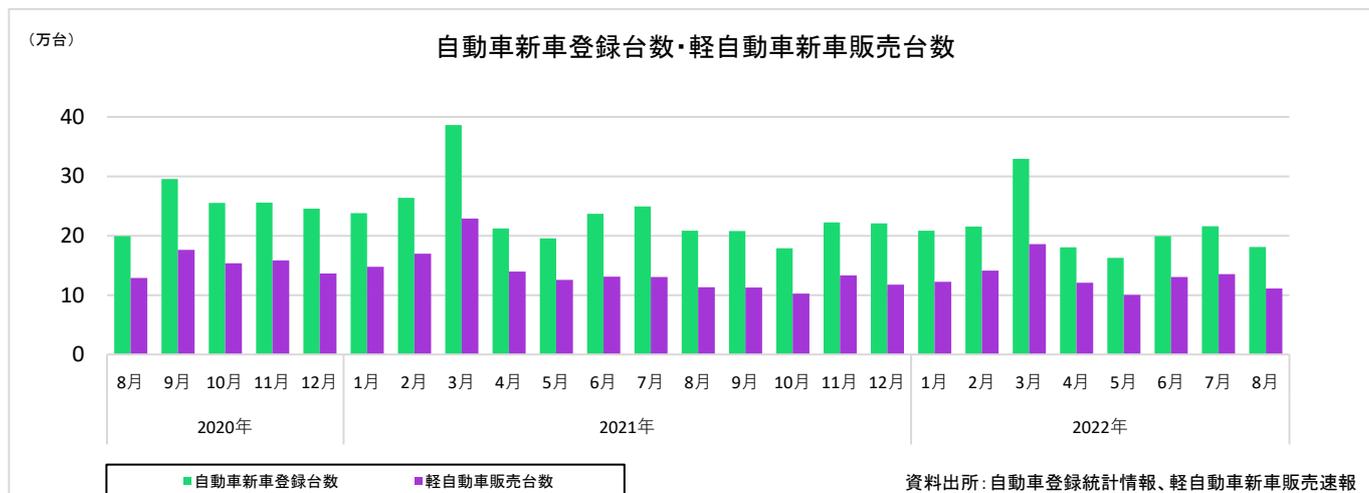
7月の普通倉庫の入庫高は259万トン（対前年同月比4.2%増加）、保管残高は546万トン（対前年同月7.1%増加）、回転率46.7%となった。



(2) 自動車新車登録台数、軽自動車販売台数

8月の自動車新車登録台数は18万台（うち貨物車登録台数2万台、旅客車登録台数15万台）となった。

8月の軽自動車販売台数は11万台となった。



(3) 自動車保有車両数

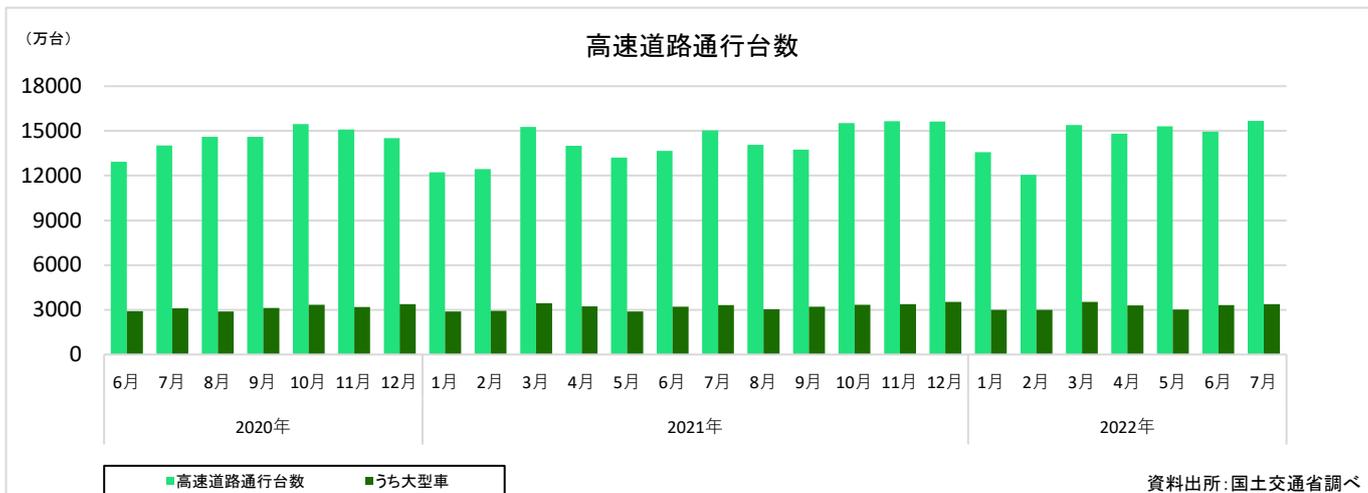
7月の自動車保有車両数は8,247万台となった。

(4) 高速道路通行台数

7月の高速道路通行台数は15,670万台（対前年同月比4.3%増加）となった。

そのうち、大型車通行台数は3,374万台であった。

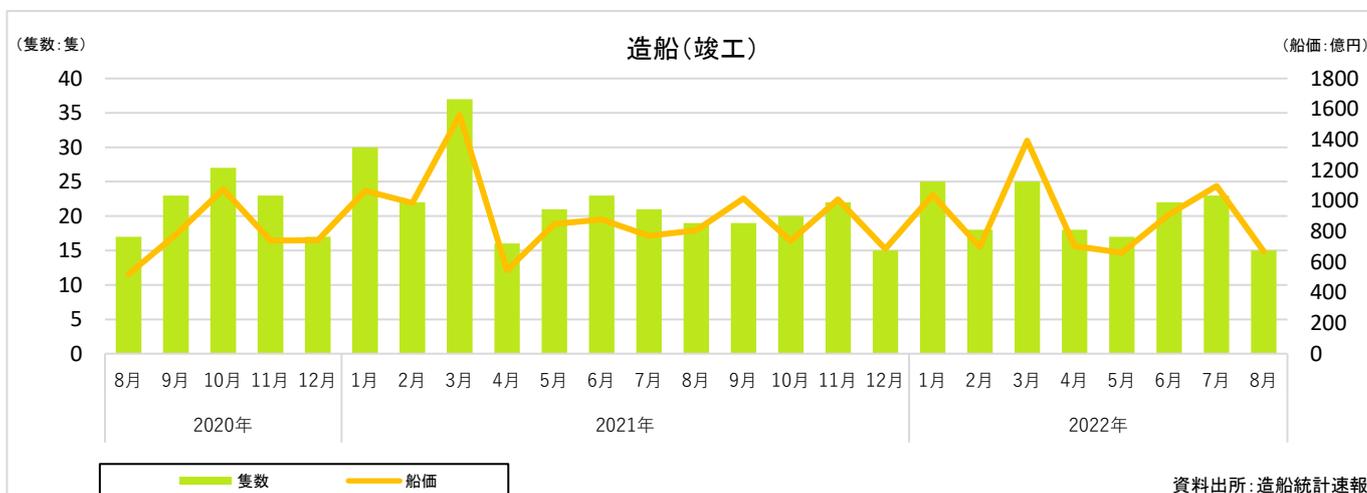
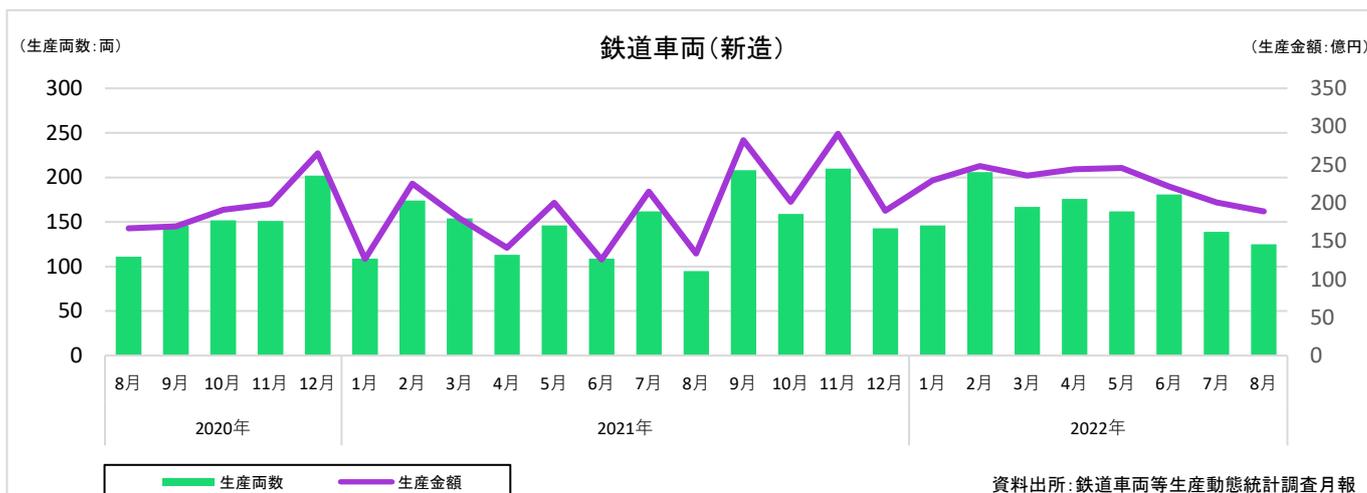
また、東名高速道路通行台数は1,295万台であった。



(5) 鉄道車両、造船

8月の鉄道車両（新造）の生産両数及び生産金額は125両、189億円となった。

8月の造船（竣工）の隻数、トン数及び船価は15隻、504,404G/T、668億円となった。

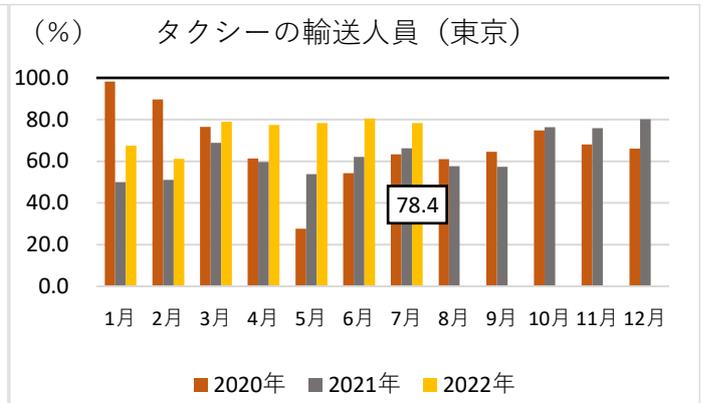
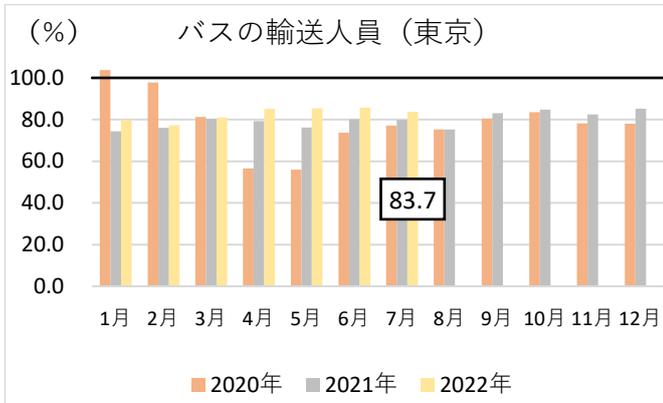


(参考) 旅客輸送の対 2019 年同月比について

(1) バス・タクシー

7月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の対2019年同月比は83.7%となった。

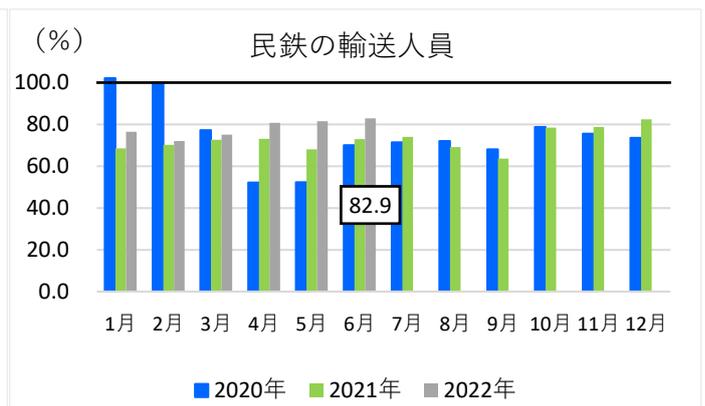
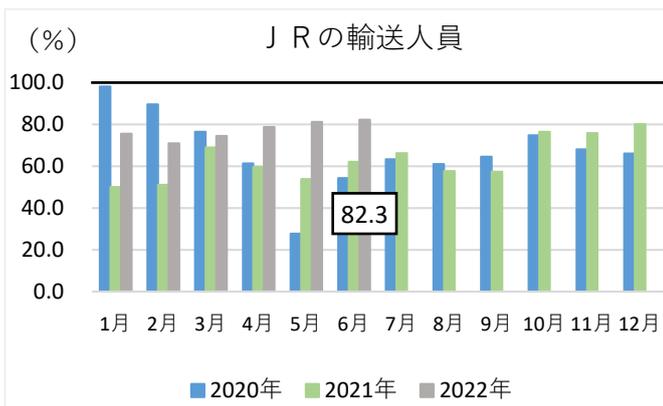
7月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の対2019年同月比は78.4%となった。



(2) 鉄道

6月のJRの対2019年同月比は82.3%となった。

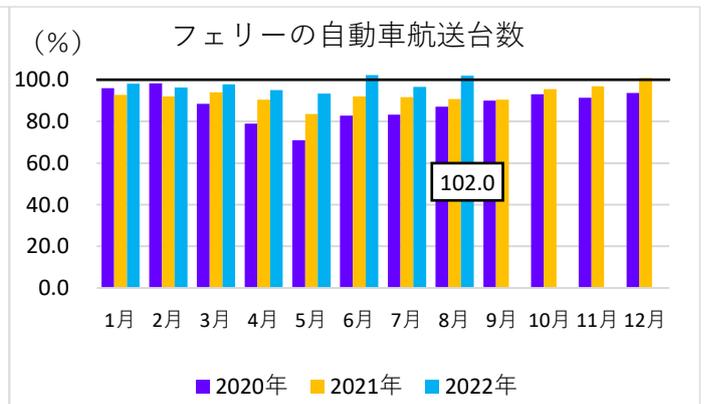
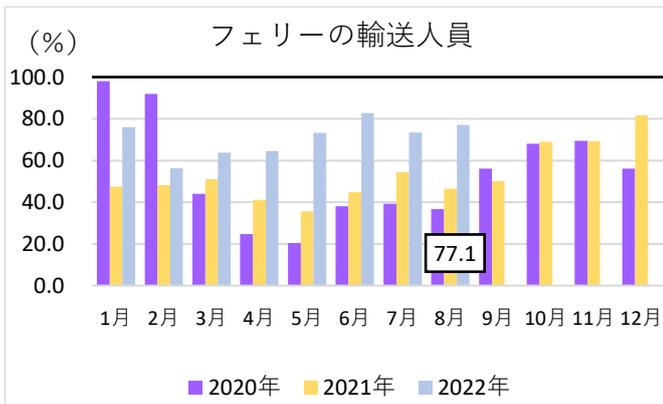
6月の民鉄の対2019年同月比は82.9%となった。



(3) フェリー

8月の長距離フェリーの対2019年同月比は77.1%となった。

8月の自動車航送台数の対2019年同月比は102.0%となった。



(4) 航空

7月の国内線の対2019年同月比は82.3%となった。

7月の国際線の対2019年同月比は33.8%となった。

